



## 東北方面

### 僻村の道路とは

#### 思はれぬ程の立派さ

宮城縣本吉郡大島村浦の濱より崎濱燈竿に至る道路は、豫算二萬餘圓を以て改修工事中の處、いよゝ完成したが一寸僻村の道路とは思はれぬ程立派な道路である、これが落成し御大典奉祝を兼ね去る十七日盛大なる竣工式を小學校に開催し、土工連の山車等も引出され、それに若い島人等の踊りがあつて島始めての大賑ひを呈した。

## 地方通信

今後は浦の濱よりは車馬の便が自由になり、崎濱まで運輸自動車の計畫もされてゐるから氣仙沼を控へてゐる大島の發展は期して待つべきものがあらう。

### 道路愛護組合の組織

宮城縣桃生郡北村々長木村匡氏は、就任當時村是の三大方針を確立し、専らこれが實現に向つて全村民の督勵鞭撻を促し着々その効果を収めて來たが、今回特に道路愛護の觀念作興のため道路愛護組合を創立のため過半同村郷土記念館にこれが發會式を擧げた。當日は特に縣廳土木課より大槻

## 北陸方面

技師、馬場技手の兩氏へ招聘道路愛護に關する有益なる講演會をも併せて開催し非常に盛況であつた。

### 市内自動車の十錢均一計畫

曩に新潟縣長岡市内に於ては一圓均一、六十錢均一と素晴らしい自動車戦を繰返した爲賃金は低下し、市民の便宜は非常なるものであつたが、更に頻繁たる市内の交通を圓滑にするため、市内十錢均一の乗合自動車が出現するに至つたこれは山田町太田徳太郎氏等が豫て計畫を進めてゐた市内乗合自動車營業は十一月十九日附を以て認可され新型の乗心地好きフォード十二人乗五輛を以て草生津町に發着所を設置し、市内に三線路を設け毎日午前六時から十時迄十分おきに運轉することとなつた。自動車屋の脅威ではあらうが、市民は金十錢也で十

分惠まれることであらう。

### 縣下の道路調査

#### 經費の割當近く發表さる

昭和參年度内に施工すべき新潟縣下道路  
改修は、過半これが經費七十九萬圓の起債  
が許可されたに就て、さきに道路調査會の  
答申案を參酌し、縣土木課でこれが經費の  
割當を急ぎつゝあつたが、十一月十五日大  
體割當でられることに内定し近く知事の決  
裁を得て發表される段取りであるが、これ  
が割當工費の總額は五十萬八千圓で外に豫  
備費が二十七萬七千七百八十四圓と見積ら  
れ、合計七十八萬五千七百八十四圓これに  
縣費よりの監督雜費七萬八千五百七十九圓  
を加へ、改修費の總額は八十六萬四千三百  
六十三圓に達するものである、尙ほ繼續の  
分四線指定の分十五線は、經費割當になら  
ず翌年繰延べの形となる模様である。

## 東 海 方 面

### 青年會の道路奉仕

愛知縣南設樂郡青年會員約八百五十名は  
各町村毎に縣道路面の掃除潤溝さらへ其他  
新城工區員及修路工夫の指導に基き、縣當  
局の方針に依り適當の人員を配置して従事  
しつゝある、最初十一月四日新城青年會員  
の着手を皮切りに、月末に於て全く終了し  
たに就いて羽尻工區所長は寔に青年團員の  
行動が、眞面目で奉仕的精神に依り熱心に  
従事したことを感謝して居た。

## 近 畿 方 面

### 日本で珍らしい

#### 跳上げ式の高松橋

神戸市都市計畫第二期事業中のエゴツク

として、同市が誇る跳上式開閉橋高松橋の  
竣工渡初式は、十一月十九日、降りみ降ら  
ずみの空模様に拘らず、いさも花々しく舉  
行された。

この日會場の高松橋東橋畔には、紅白の  
布を卷いた支柱も鮮やかに大天幕二帳がめ  
ぐらされ、式場正面には青笹幣帛に神々し  
さを添へた。白木造りの祭壇が据へられ、  
黄菊白菊香も高く壇上の左右を飾る。

定刻から遅れて午前十時四十分、祭典開  
始の振鈴が場内に響くと齋主の長田神社多  
田禰宜以下の神官及黒瀬市長を始め來賓三  
百數名が着席する、修祓の後警蹕のうちに  
降神儀あり一同起立敬禮の静けさに神さび  
た雅樂の奏曲があり、祭壇には順次色ざり  
ざりの神饌が供へられる。垂織の冠に白袍  
姿の長田神社多田禰宜が齋主として祝詞が  
あり、モーニング姿に白菊の大輪を胸にか  
ざした黒瀬市長の式辭があり、尙ほ森垣都  
市計畫部長、石田電氣局長の工事報告、太田

市會議長の祝辭朗讀、末久縣都市課長の式辭が來賓を代表して此のあそを追ふ。齊主以下の玉串奉奠に移れば工事請負人とし、大林組建築分擔者の晴れやかな顔が肅まじて祭壇に近づくのも目に立つ。

やがて床もくも神秘的な奏樂の音に、撒餞昇神の儀も終り黑白の鯨幕は取除かれ祭壇が撤去されるを見るに、開橋信號のベルは本橋支柱の中央に快音をたて、重量十六萬二千貫の橋臺がいさ輕やかにとづしづと灰色の空を切つて六十度の角度に上る開橋の状態を示したもので嵐のやうな拍手が橋の兩岸左右から此の新しい事業の成就した感激をそれからそれへと傳る。

渡初は閉橋後振鈴と共に始められた昂奮の面もちで、まづ黒瀬市長が東畔から一歩を拾ふと、衣冠東帶の多田彌宜が續く、此時手に手に日章旗の小旗をもつた濱山小学校の男生、眞野小學校の女生徒が、神戸市歌、高らかに二列縦隊で橋畔を繰出し、此

觀喜に酔へる渡初式に一層の光彩を添へぬ、かくて再び開橋信號と共に橋臺はさつと開いて、帆橋高き和船喜徳丸の通り初を濟まし、見事に閉橋して式を閉ぢ、西橋畔の宴會場で、參集者一同立食の宴に歡を盡した、この日午後三時から、神戸市内電車高松から尻池北町線に連絡運轉も開始した。

## 大阪バスの

### 遊覽自動車近く開始

御大典の歸路大阪に立寄るお上りさん達の便宜を計るために、去る十一月十日から開業するばかりになつてゐた大阪バスの市内遊覽自動車は、未だに運轉を開始して居らぬが、それは大阪城見物の爲めの停車場所が市立公園の管轄に屬してゐる處から一寸問題を惹起し、ために開業が遅延されてゐたが此程開始された。大阪バスの使用車はM.G.C.T二〇型五臺ミウキリスナイト十

### 自動車の洪水

噸車一臺の大型物のみを集めたものである神戸市湊川隧道東口から楠町六丁目到的市電沿線には、不二、阪神、共立、山手及び近日開業される平和の五箇の自動車會社、軒を並べて營業してゐる上に吹田貨物自動車の車庫もあつて夜間は福原遊廓を間近く控へてゐる關係上、この地域を中心に右會社所有のタクシーが集散するため、附近的交通上可成支障を來たすので、所轄湊川署では是れが取締方を縣に具申した。

### 恐ろしく高い大阪の自動車稅

#### 乗用營業者の減稅運動

自動車の大渦を卷く大阪市では、全國一と云ふ逆も高率な附加税を課しつゝ、あるのて、自家用自動車或るはトラツタ等は此の課税を避けるがため隣接附近の検査證を得て盛んに大阪市を乗り廻す奇現象を呈して

あるが、大阪自動車營業組合ではかうした合法的減税が法規上許されぬ苦境にあるので、曾て自動車々輛税減税運動を起し幾分の減税を得たが、尙ほ京都、神戸兩市に比し一臺に對し年額百六七十圓の高率なので、自動車の實際的發達を阻害するのみならず交通政策から見てもその精神に離反するものとして去る二十二日午前十時より山口組合長等三十餘名が、關市長を訪ひ減税運動を行ふ事に決した。

其の理由は自動車税の本旨が、道路補修費の負擔にあるなればガソリンの消費量に基き課税すべきものである。さうすれば譬へ現行税率を半減しても自動車の自然増加によつて、實際收税金の完納に依つて現在の如き徴收總額の約四割の滞税者を出すが如き變則がなく、充分の効果を擧げ得るこゝにある。

### 市内を美化する諸橋の架替

大阪市役所の土木課が本年度に着手する市内の橋梁架替工事は、都市計畫に依るもの以外に高麗橋、大湊橋等は既に工事に著手してゐるが、更に近く玉江橋、西長堀橋、平野橋、鉾流橋、常盤橋、太郎助橋、越中橋、其他の三橋を含むもので、右は孰れも設計を終へ十一月末より十二月に互つて工事請負の入札を行ふことになつてゐる。因に西長堀橋は工事二十萬圓を以てビザチン式鐵筋コンクリート又玉江橋はケルバ式鐵筋コンクリートで工費は三十一萬圓、其他は何れも鐵筋コンクリートの近世式構造を用ゐることになつてゐる。尙ほ大江橋並に淀屋橋の架替は明春早々行はれる予定がされてゐるが、之等諸橋が完成の曉は水の都の大阪を、より以上美化することであらう。

## 中國方面

### 乗合自動車營業者間の紛争

廣島縣安藝郡府中村廣島縣間乗合自動車は大正十四年七月以來その營業を開始して今日に及んでゐるが、廣島縣に於ては國線に對し本年十月十五日更に一線を許可したので現在ではこの兩自動車が交互に三十分毎に發車するので一般に利便を喜ばれてゐるが、當初からや、感情的に問題を生んでゐた兩營業者間に最近險惡の空氣漲り、營業を妨害し毆打するなどの騒ぎを演じ、村民はかゝる醜惡なあせり合を排し圓滿解決を望んでゐる。

### 廣島都計街路網

さきに廣島市が提出した廣島市の都市計畫道路網第一期施業案（十ヶ年繼續經費約八百萬圓）は、その後廣島縣で調査中であつたが、大體の調査を終了し近く委員會招集の運びにいたる筈である。而してこれと共に提出された補助道路案（十ヶ年繼續經費約七百萬圓）は調査未完成で内務省への廻付は幾分遅れる模様である。